

『大学見学会から何を学びましたか?』

10月26日(金)『1学年大学見学会』実施しました

1学年普通科 441名の生徒は、東京大学(本郷)・(柏)・(関内研究所)・東京工業大学・千葉大学・東京学芸大学・早稲田大学・東京理科大学・法政大学・東京農業大学の10コースへと別れ、キャンパスや関連施設を訪れました。(理数科の生徒はJAXA、筑波大学を訪問)

まだ高校1年生なのに大学?と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、多くが26か月後には764もの大学(平成29年度)から自分にあった大学を決め受験する、さらには多様化する受験方法から自分に合ったやり方を決め対策をとることになります。受験はそんなに先のことではないのです。もちろん大学ではない進路もあります。選択肢は多い。だから今、じっくり自分の将来のことを考えてほしいのです。

まずは大学がどのようなところで、どのような研究をしているのか知り、視野を広げ、将来への夢をふくらませ、勉強に対するモチベーションもあげてほしいと願っています。

【生徒の感想より】

- ・世界中から人が来ていたことに驚いた。
- ・広さに驚いた。図書館もすごいと思ったが池、広場、たくさんの建物がある、1つの町のような感じ。
- ・大学は勉強ばかりしていて堅苦しいのかと思ったら皆生き生きと学生生活を楽しんでいるようで、明るく優しい人が多かった。
- ・専門的な、深い学習ができる環境が整っている
- ・あの図書館で学びたい!

東京大学 法科大学院生**新田さんからアドバイス**

- ・大学は高校での学びを基にしている。
- ・大学受験は背伸びするくらいがよい
- ・勉強に適したベストな時期(記憶力、頭の柔軟さ、体力)に勉強しておくほうがよい
- ・高校と大学の勉強は違う。

「しっかり勉強しようよ」

**【大学で学ぶことの意義を考えよう】**

- ・大学は高校では学べない専門的知識を追究する場である。究めたい分野をとことん研究できる。
- ・全国から集まる学生や教授、多くの人々と出会い、多種多様な価値観に触れることができる。
- ・世の中には大学卒でないと就けない職業がある。また、賃金や待遇面でも差が生じている現状がある。
- ・夢がまだ決まっていなくてもあせらずに。どの科目にも興味をもって勉強することが大事。

教育は教育です。私たちはあらゆることを学び、そのうえでどんな道を歩むのか選択するべきなのです。教育には東洋も西洋ありません。それがヒューマンです

Education is education. We should learn everything and then choose which path to follow. Education is neither Eastern nor Western, it is human

マララ・ユスフザイ Malala Yousafzai